

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

せき、たんに

第②類医薬品

エフストリン[®]せきどめ液10

バクモンドウ
麦門冬配合

®登録商標

- エフストリンせきどめ液10には炎症性のせきをしめる効果を持つ生薬、麦門冬（バクモンドウ）が配合されています。
- エフストリンせきどめ液10はつらいせきの症状をしめ、たんの切れをよくします。
- エフストリンせきどめ液10は甘くて飲み易い1回1本飲みのシロップです。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

- 次の人服用しないでください
 - 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 15才未満の小児。
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください

他の鎮咳去痰薬、かぜ薬、鎮静薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください

（眠気等があらわれることがあります。）
- 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください
- 過量服用・長期連用しないでください



相談すること

- 次の人服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- 医師の治療を受けている人。
- 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- 高齢者。
- 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- 次の症状のある人。
高熱、排尿困難
- 次の診断を受けた人。
心臓病、高血圧、糖尿病、緑内障、甲状腺機能障害、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症

- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白く見える、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらつとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
便秘、口のかわき、眠気
- 5～6回服用しても症状がよくならない場合は、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

<効能・効果>

せき、たん

<用法・用量>

次の1回量を1日3回毎食後及び必要な場合には、就寝前に服用してください。
又、場合によっては、1日6回まで約4時間の間隔をおいて服用してください。

	15才以上	15才未満
1回量	1本（10mL）	服用しないこと

用法・用量に関する注意

定められた用法・用量を厳守してください。

<成分・分量>

1日量 6本(60mL)中

成 分	分 量	はたらき
ジヒドロコデインリン酸塩	30mg	せきの中枢に作用して、せきを鎮めます。
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	75mg	気管支を拡げ、せきをおさえます。
グアイフェネシン	300mg	たんの切れをよくし、せきを軽くします。
d-クロルフェニラミン マレイン酸塩	6mg	せきやたんの原因となるアレルギー症状をおさえます。
無水カフェイン	120mg	各成分の働きを高め、眠気をおさえます。
バクモンドウ流エキス (バクモンドウ1.25gに相当)	1.25mL	炎症性のせきを鎮めます。

添加物：カラメル、精製白糖、クエン酸、クエン酸Na、安息香酸、パラベン、
プロピレングリコール、香料、エタノール、エチルバニリン、グリセリン、バニリン

保管及び取り扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めの薬局・薬店又は下記にお願い致します。
大昭製薬株式会社 おくすり相談室
電話 0748-88-4181
受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)